



# 国際物流管理士資格認定講座

## 2017年度 開講のご案内

会期：2017年9月6日(水)～2018年3月9日(金)



国際物流のスペシャリストを育成する講座として、1979年に開講しました「国際物流管理士資格認定講座」は、現在1,498名の「国際物流管理士」を輩出し、産業界より非常に高い評価をいただいております。本講座は、広範に渡る国際物流について、概論から応用までわかりやすく解説するとともに、企業事例や物流施設見学、グループ討議・ケーススタディなどを取り入れた実務に直結するカリキュラム構成としております。国際物流のスペシャリストの育成に、ぜひ本講座を積極的にご活用くださいますようお願い申し上げます。

※2017年度(第39期)の詳細パンフレットは、2017年6月中旬に完成する予定です。詳細パンフレットの送付をご希望される方は、裏面の送付申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXにてお申し込みください。

<http://www.logistics.or.jp/education/ilm.html>

### ◆ 国際物流管理士資格認定講座とは ◆

- ◆ 実務経験豊富な講師陣を迎え、国際物流に関する専門知識を体系的に習得するとともに、最新動向や実務への応用についても学ぶことができます。
- ◆ グループ討議・ケーススタディを通じて実践力を習得します。
- ◆ 異業種出身の受講者とのグループ討議、懇親会での情報交換、受講期間中の交流等を通じて、ヒューマンネットワークを構築することができます。
- ◆ 国際物流に関連する物流施設(港湾施設、空港施設)を見学します。
- ◆ 講座を修了し、所定の試験に合格した方は、国際物流管理士(International Logistics Master)の資格を取得できます。

### 「国際物流管理士」資格取得者の声

- 経済のグローバル化に伴い、企業戦略の鍵となる国際物流に関する知識を幅広く得る事ができる大変有意義な講座です。また、幅広い業種からの受講者との交流も図れ、ビジネスチャンスも広がります。
- 講師の方々による実務での経験をもとにした講義はとても興味深く、貴重な内容でした。
- 物流現場の業務や作業をメインにされている方にも、自らの業務領域が物流全体にどのように影響しているかを考える絶好の機会です。
- 海外駐在希望者や決定者においては、エリア別の細かな講義であり、資料も非常に充実しているのので有益な講座です。テキストや資料は現地へ行っても重宝することでしょう。また、他社事例や動向も把握することができます。

裏面もご覧下さい

## 受講者データ (過去5年間)

業種	製造業(19%)、物流子会社(36%)、物流事業者(31%)、流通業(4%)、その他(10%)
年齢	20代(11%)、30代(52%)、40代(33%)、50代(4%)
役職	一般(46%)、主任・係長(20%)、課長(28%)、部長・役員(6%)

## カリキュラム概要 (19日間)

※下記内容は予定です。諸事情により変更になる場合がございます。詳細は、詳細パンフレットにてご案内いたします。

日程(予定)	単元名	講義内容
2017年 9月6日~7日	開講式	
	第1単元 グローバルロジスティクスの アウトラインを捉える(1.5日)	国際物流とロジスティクス/グループ討議/昨年度総代による講演/キックオフミーティング(交流会)
9月7日・ 20日~21日	第2単元 輸出入業務の流れと貿易実務に 必要な知識を学ぶ(2.5日)	FTAとEPA、原産地規則、AEO制度/輸出入における通関業務と保税手続き、通関システム/ 国際マーケティングとインコタームズ、ウィーン売買条約/貿易売買契約と各種決済方法、外国 為替とリスクヘッジ、国際ファイナンス
10月4日~5日	第3単元 国際物流の根幹を成す 海上輸送を理解する(2日)	海上貨物輸送概論/海上個品運送契約・船荷証券・Sea Waybill・複合運送証券/国際物流にお けるコールドチェーンと特殊・冷凍コンテナ/NVOCCと国際複合輸送/海上運送における特殊 貨物(危険物)概論/国際物流におけるコスト削減に向けた取り組み
10月18日	第4単元 航空輸送の仕組みとポイントを 理解する(1日)	航空産業概論/航空貨物輸送概論/航空協定、航空運送約款と航空運送状/航空貨物運賃/ フォワーダーとインテグレーターのグローバルロジスティクス展開
10月19日・ 11月9日~10日	第5単元 グローバルサプライチェーンの 可視化と最適化の手法を学ぶ (3日)	グローバルサプライチェーンにおけるKPIの算定と既存業務プロセスの見直し/グローバルサブ ライチェーンの実務/企業事例/グローバル3PL概論/国際物流における3PLの導入事例/ 国際物流における3PLの実践事例/グループ討議
10月20日	物流施設見学 国際物流の最前線を、 見学して感じる(1日)	羽田空港 貨物ハンドリング施設/東京税関/大井埠頭 コンテナターミナル
11月21日~22日	第6単元 国際物流のリスクを理解し、 対処する方策を学ぶ(2日)	リスクマネジメント概論/国際物流におけるBCPの策定/国際物流におけるリスクマネジメントと ロスプリベンション/国際物流におけるリスクマネジメント事情/貿易貨物保険とクレームの実務
12月5日~6日	第7単元 海外の最新物流環境を学ぶ(2日)	インドの最新物流事情/欧州の最新物流事情/米国の最新物流事情/ 東南アジアの最新物流事情/中国の最新物流事情
2018年1月18日 ~19日	第8単元 グローバル企業が直面した課題 と解決方法を学ぶ(2日)	海外現地における品質向上に向けた取り組み/海外駐在における駐在員の心得/ITによる国際物 流の見える化/海外現地における人材マネジメント方策/海外現地における物流構築・改善の実際
2月1日~2日	第9単元 あるべき姿に到達するための 実践力を身につける(2日)	ケーススタディ(グローバルロジスティクス改革)

## 受講料 (1名あたり金額)

当協会会員	<b>総額 432,000円 / 1名</b> (受講料400,000円+消費税32,000円)
上記会員外	<b>総額 540,000円 / 1名</b> (受講料500,000円+消費税40,000円)

【参加料に含まれるもの】 1)テキスト、資料代 2)審査料

### 【お問合せ先】

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 JILS総合研究所  
Tel:03-3436-3191 Fax:03-3436-3190  
e-mail: ilm@logistics.or.jp

## パンフレット送付申込 FAX:03-3436-3190

### 第39期 国際物流管理士資格認定講座 パンフレット送付申込書

会社・事業所名		<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 会員外
送付先	〒 _____	TEL ( )
		FAX ( )
		e-mail :
お名前		所属・役職
以下に <input checked="" type="checkbox"/> 印をお付けください。		
<input type="checkbox"/> パンフレット送付希望		<input type="checkbox"/> 受講を検討するので詳細説明希望

※個人情報のお取扱いについて

公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会では個人情報の保護に努めております。詳細は、当協会のプライバシーポリシー(<http://www.logistics.or.jp/privacy.html>)をご覧ください。